



- ・ 国際共著論文数増加に向け具体的な行動をとる教員を費用面から支援
- ・ 海外大学・研究機関で研究活動を実施する博士課程(後期)学生を支援

教員および博士課程(後期)学生の渡航支援【Outbound】



海外研究者の招聘助成【Inbound】

学生の国際共著論文掲載料補助【Output】

⇒ **国際共著論文の継続的な増加が期待できる国際共同研究基盤の構築**



海外の研究指導者の指導を受けて、海外の研究室での研究活動(共同研究の実施や実験技術の習得など)を行なうことにより、コミュニケーション能力と国際的な視野を有し、国際社会で活躍できる研究者を養成する。

- ・ 社会人および学部からの内部進学でない留学生は対象外。
- ・ 指導教員の派遣先訪問にかかる費用も助成

※応募資格、助成内容等の詳細は募集要項を参照のこと。

	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1
博士課程(後期)学生の海外派遣の実績	9名	7名	4名	8名

※コロナ禍のため、R2・R3年度は実施せず。

## 令和4年度 学長裁量経費による『博士課程（後期）学生を対象とした海外派遣』 募集要項

国際社会で活躍できる研究者を養成するとともに、国際共同研究の基盤をより強固にすることを目的として、本学の博士課程（後期）学生を海外大学・研究機関等に派遣する際に、学長裁量経費（学長のリーダーシップ博士・教員の海外派遣）によって、先端産学連携研究推進センター（URAC）が派遣費用を助成します。また、指導教員が派遣先を訪問して打合せを行なう際の渡航費用も助成します。

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により、新規の海外渡航・留学が制限されておりますので、本助成プログラムに申請する際には、最新の『海外渡航・留学のガイドライン』を確認し、必要な手続きを行なってください。

（参考URL：[https://www.tuat.ac.jp/NEWS/important/travel\\_abroad.html](https://www.tuat.ac.jp/NEWS/important/travel_abroad.html)）

（記）

- ①趣 旨 本学教員と研究上の交流があり、教育的見地を持って本学の博士課程（後期）学生を受け入れてくれる海外の研究指導者の指導を受けて、海外の研究室での研究活動（共同研究の実施や実験技術の習得など）を行なうことにより、コミュニケーション能力と国際的な視野を有し、国際社会で活躍できる研究者を養成する。
- ②応募資格 本学の博士課程（後期）学生。但し、連合農学研究科および連合獣医学研究科所属の学生は、配置大学が本学の学生に限る。  
（博士課程（後期）への進学が決まっている修士課程学生については応相談。）  
（社会人および学部からの内部進学でない留学生は対象外とします。）
- ③派遣期間 2ヶ月～6ヶ月程度（内容により柔軟に対応します）  
（派遣期間が年度を跨ぐことも認めますが、翌年度分の助成については令和5年度予算で計上されることが前提となります。）
- ④派遣場所 海外大学・研究機関、海外企業研究所など
- ⑤助成内容 [1] 派遣学生の往復エコノミー航空券代、本学規定内の日当および宿泊費実額  
（本学規定による日当不支給日は、食事代相当額を支給します。）  
（日当および宿泊費の支給は最長6ヶ月で打ち切りとなります。）  
（予算状況により、日当を減額することがあります。）  
[2] 指導教員の派遣先訪問にかかる往復エコノミー航空券代、本学規定の日当および宿泊費実額  
（指導教員の派遣先訪問は、学生の派遣期間中に1回のみ助成します。）

⑥提出書類 [1] 海外派遣計画書

(具体的な研究テーマなどが、派遣先の研究指導者と派遣学生、指導教員の3者間で十分に議論されていること。)

[2] 海外渡航・留学ガイドライン遵守確認書(指導教員経由で学長宛に提出したもの)

(渡航の2週間前までに、コピーを提出してください。)

[3] その他、最新の「海外渡航・留学のガイドライン」に記載の提出書類のコピー

⑦提出先 ktakada@cc.tuat.ac.jp 先端産学連携研究推進センター(U R A C) : 高田

⑧提出期限 **今年度に限り期限を定めず、随時受け付けます。**

⑨募集人数 10名程度(予算状況により採択数を減らすことがあります。)

応募された方々の申請内容、派遣先での研究活動を遂行する能力およびその環境などを確認した上で、先端産学連携研究推進センター(U R A C)で選考を行ない、学長の承認を頂いて海外派遣者を確定いたします。派遣先機関を指導教員が同時期に訪問するなど、国際共同研究の推進が高く期待できる場合には、評価が高くなります。

なお、学生の海外渡航に必要な諸手続きは、所属研究室および担当部局にて行なって頂きます。先端産学連携研究推進センター(U R A C)では、支援する学生の選考と予算管理のみを行ないますので、予めご了承ください。

派遣期間終了後すみやかに、所定の実施報告書を提出して頂きます。また、報告会の開催を予定しております。教員各位には趣旨をご理解頂き、ご協力くださるようお願いいたします。

【お問合せ先】

担当：先端産学連携研究推進センター(U R A C) : 高田

内線：7268

Mail : ktakada@cc.tuat.ac.jp